



ApeosPlus Cards R Connector ユーザーガイド

2024年10月1日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

はじめに

弊社の複合機を利用してApeosPlus Cards R（以下、Cards R）に名刺画像を登録する場合、複合機に搭載された「ApeosPlus Cards R Connector」（以下、Cards R Connector）をご利用ください。

このユーザーガイドではCards R Connectorのご利用方法について説明します。

このユーザーガイドの内容は、お使いの複合機の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。複合機の基本的な知識や操作方法については、複合機に同梱されている「管理者ガイド」や「ユーザーガイド」をご覧ください。



ご注意

- ① このユーザーガイドの編集、変更または無断で転載はしないでください。
- ② このユーザーガイドに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ③ このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。

FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
社名、または商品名などは、各社の登録商標または商標です。

対応機種

本書で説明するApeosPlus Cards R Connectorは以下の複合機に対応しています。

対応機種

ApeosPort-VII C7773 R / C6673 R / C5573 R / C4473 R / C3373 R / C2273 R

ApeosPort-VI C7771 RC / C6671 RC / C5571 RC / C4471 RC / C3371 RC / C2271 RC

ApeosPort C7070 / C6570 / C5570 / C4570 / C3570 / C3070 / C2570

ApeosPort-VII C7773 / C6673 / C5573 / C4473 / C3373 / C3372 / C2273

ApeosPort-VI C7771 / C6671 / C5571 / C4471 / C3371 / C2271

DocuCentre-VII C7773 / C6673 / C5573 / C4473 / C3373 / C3372 / C2273

DocuCentre-VI C7771 / C6671 / C5571 / C4471 / C3371 / C2271

目次

1. 事前準備

1-1 複合機の設定

1-2 Cards R Connectorのインストール

2. 複合機での操作

2-1 Cards R Connectorの起動

2-2 初期設定

2-3 名刺の所有者の選択

2-4 名刺のスキャン

2-5 その他の機能

3. 注意制限事項

本サービスに関するお問い合わせは、Cards R公式サイト「お問合せフォーム」からご連絡ください。



事前準備

複合機の設定

複合機からCards R Connectorを利用するには、複合機がインターネット上のCards Rサーバーと通信できる必要があります。

| | |
|--------------|-------|
| インターネットプロトコル | ipv4 |
| 通信プロトコル | https |

上記が有効となるよう、複合機にIPアドレス、Proxyサーバーなどの設定を行ってください。

デフォルトではCards R Connectorのアイコンは複合機には表示されません。お使いの複合機のリファレンスガイド 操作編を参照し、Cards R Connectorのアイコンを有効にしてください。

注意

Cards Rのサポートデスクでは複合機の操作・設定方法についてはご案内できません。

Cards R Connectorのインストール

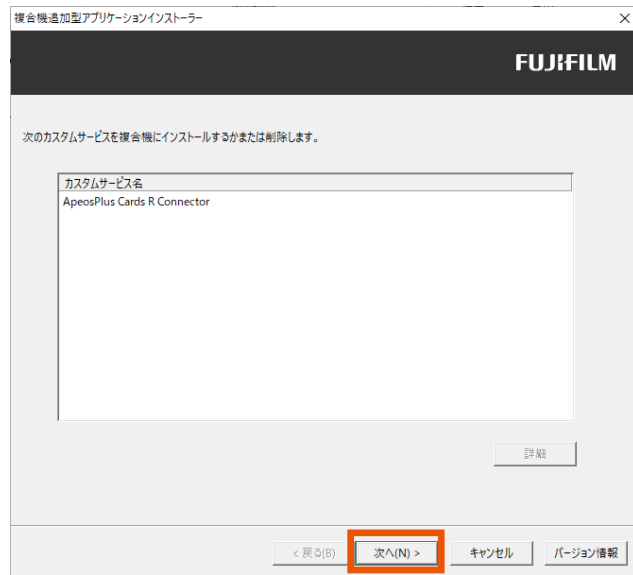
Cards R Connectorを複合機にインストールする手順について説明します。インストールは複合機の機械管理者が行います。「複合機追加型アプリケーションのインストールガイド」も合わせてご確認ください。

1. ApeosPlus公式サイト「ApeosPlus Cards R Connector ソフトウェア送付依頼フォーム」からお申し込みください。

<https://cardsr-help.fujifilm.com/ja/cardsr/mfp-connection-form.html>

2. お申込み後にCards R ConnectorのダウンロードURLをメールでお知らせします。
3. URLからダウンロードした圧縮ファイル(.zip)を解凍し、フォルダー内のexeファイルをダブルクリックします。

Cards R Connectorのインストール



4. インストーラーが起動したら[次へ]をクリックします。



5. 複合機のIPアドレス、機械管理者ユーザー名、パスワードを入力し、[追加]をクリックします。

1-1 Cards R Connectorのインストール

複合機追加アプリケーションインストーラー - 複合機の指定

FUJIFILM

カスタムサービスをインストールする複合機を、IPアドレスまたはホスト名と機械管理者のユーザー名とパスワードを入力して[追加]するか、または[インポート]をクリックして一括登録してください。

複合機のIPアドレス
またはホスト名: xxx.xxx.xxx.xxx ユーザー名: xxxxxx パスワード: *****

| 複合機のIPアドレスまたはホスト名 | エラー内容 |
|-------------------|-------|
| xxx.xxx.xxx.xxx | |

追加
インポート
削除
すべて削除
エクスポート

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル バージョン情報

6. [次へ]をクリックします。

複合機追加アプリケーションインストーラー - 操作の種類

FUJIFILM

指定した複合機に行う操作を選択してください。

インストール

インストール(新規/上書き)

削除

| 複合機のIPアドレスまたはホスト名 | 状態 | 操作 | エラー内容 |
|-------------------|---------|--------|-------|
| xxx.xxx.xxx.xxx | 未インストール | インストール | |

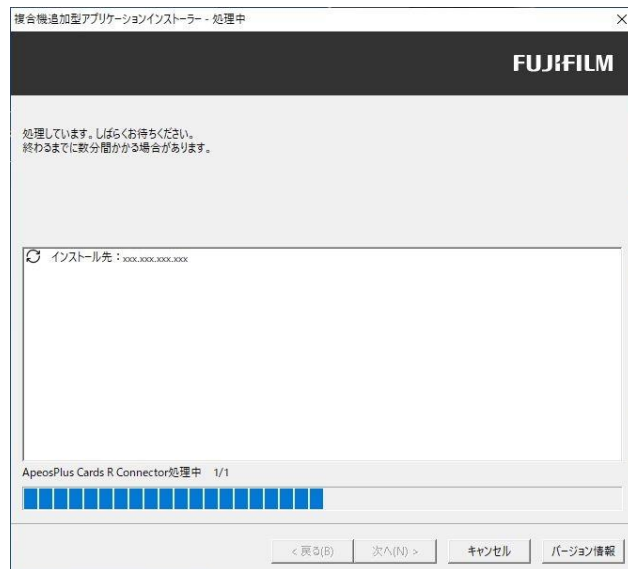
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル バージョン情報

7. [インストール]にチェックし、[次へ]をクリックします。

1-1 Cards R Connectorのインストール



8. [インストール]をクリックします。



9. インストールが完了するまで待ちます。


1-1 Cards R Connectorのインストール



10. インストールが完了したら[次へ]をクリックします。



11. [完了]をクリックします。



2. 複合機での操作

Cards R Connectorの起動



複合機の認証方式が「認証しない」の場合

複合機本体の認証方式が「認証しない」の場合、操作パネルのメニュー画面で「ApeosPlus Cards R」のアイコンをタップするとCards R Connectorが起動します。

Cards R Connectorの起動



複合機の認証方式が「認証する」の場合

複合機本体の認証方式が「認証する」の場合、操作パネルのメニュー画面で「ApeosPlus Cards R」のアイコンをタップすると複合機本体の認証画面が表示されます。

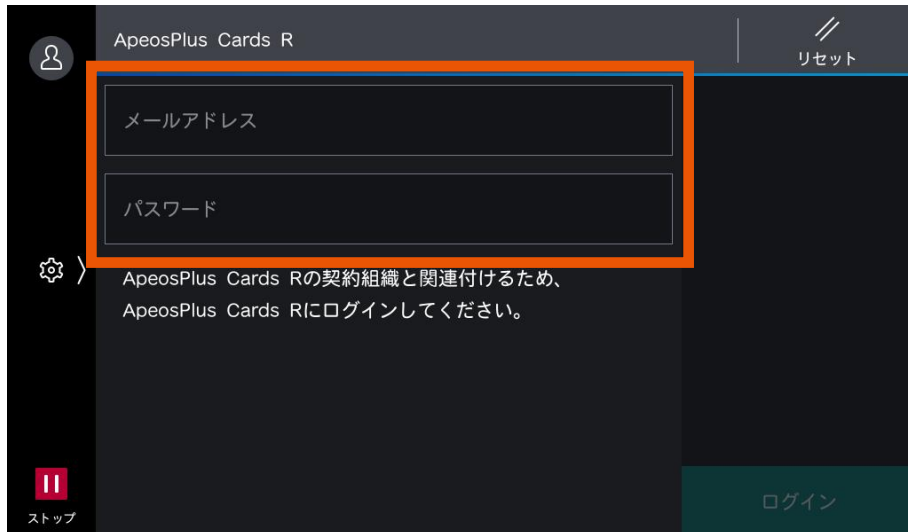
認証画面で**複合機本体のユーザーID**を入力してください。

認証に成功するとCards R Connectorが起動します。

① 認証にICカードを利用している場合

複合機本体のユーザーIDの入力は不要です。
(ICカードを所定の場所にかざしてください。)

初期設定



初めてCards R Connectorをご利用になる場合

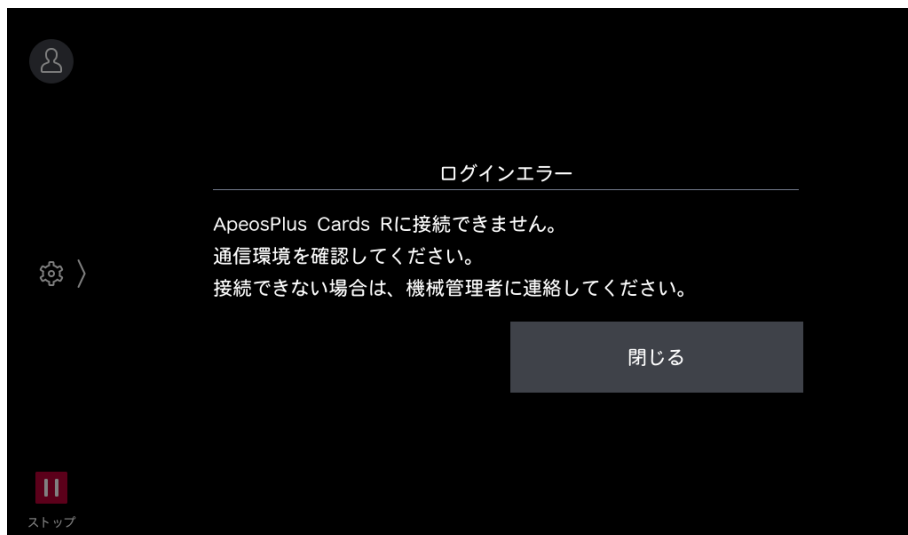
Cards R Connectorを初めてご利用になる場合、Cards R Connectorとご利用になるCards R組織の関連付けを行うために、Cards Rの認証情報が求められます。**Cards Rユーザーアカウントとパスワード**を入力してください。

なお、この作業はCards Rユーザーの方であれば誰でも可能ですが、管理者の方が行うことをお勧めします。

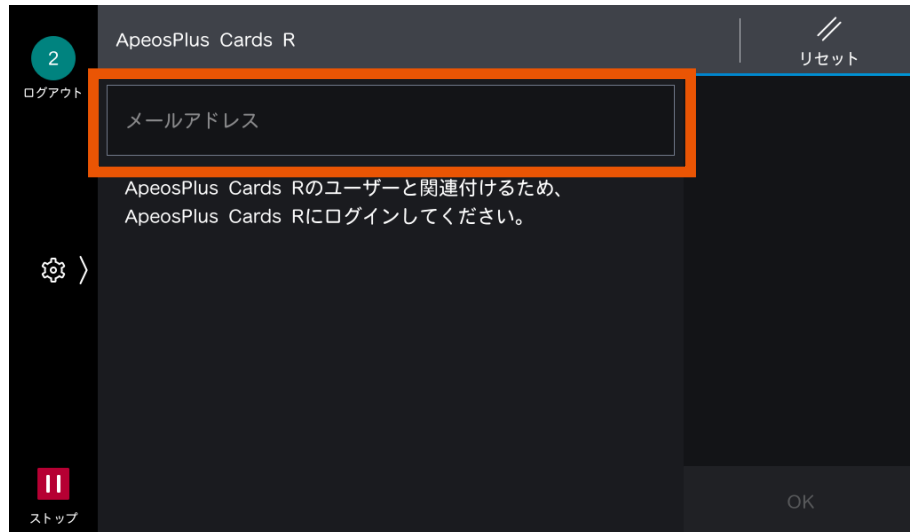
⚠ ログインエラーが表示される場合

複合機からCards R Connectorを利用するには、複合機がインターネット上のCards Rサーバーと通信できる必要があります。

複合機がインターネットに接続できることを確認してください。



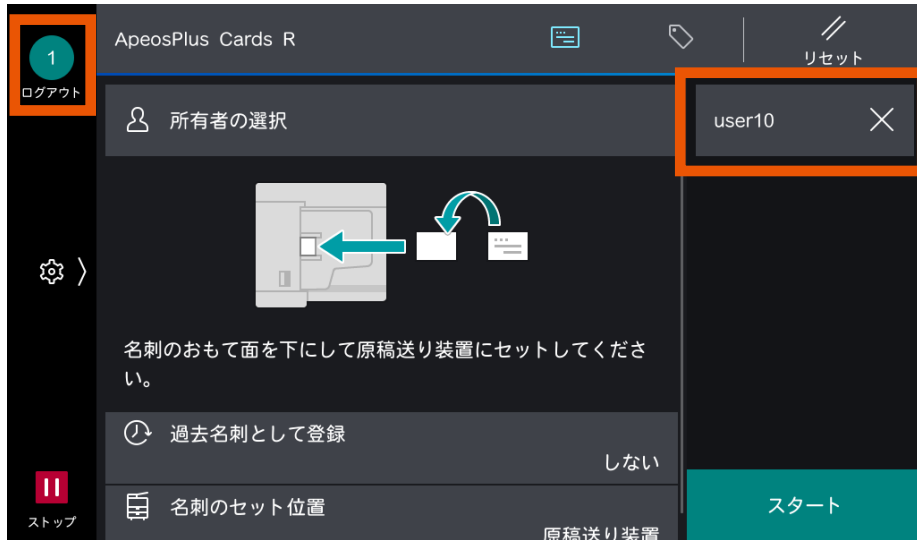
初期設定



複合機の認証方式が「認証あり」のユーザーが初めてCards Rをご利用になる場合

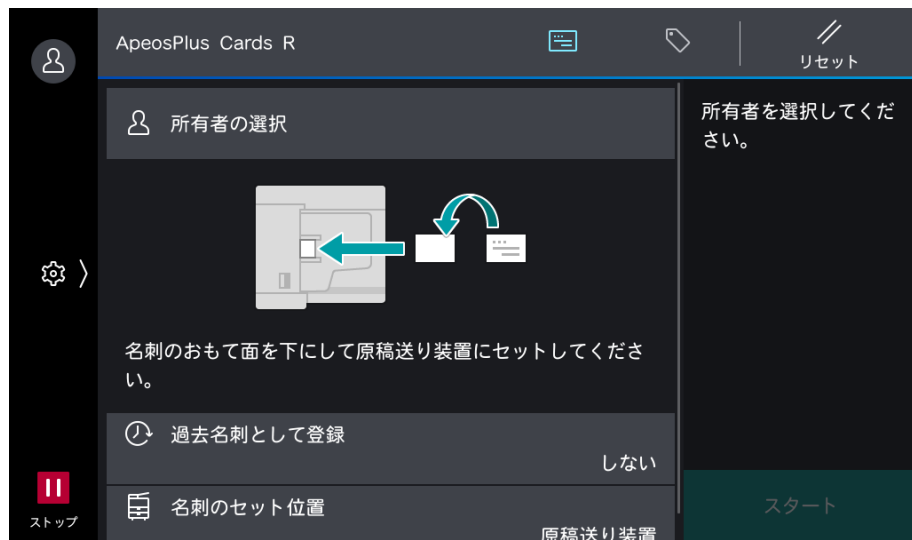
複合機の認証IDとCards Rユーザーの関連付けを行うために、**Cards Rのユーザーアカウント**を入力してください。

名刺の所有者の選択



複合機の認証方式が「認証する」の場合

複合機のユーザーIDと紐付くCards Rユーザーアカウントが名刺の所有者となります。



認証方式が認証なしの場合

名刺の所有者をユーザー一覧から選択してください。

i 便利機能

名刺の所有者は1度に10名まで設定することができます。

複数所有者設定機能をお使いいただくと、会議で入手した名刺の登録の際に1回のスキャンで参加者全員を所有者に設定できます。

名刺の所有者の選択



名刺の所有者は所属チームを選択し、表示されるユーザー一覧から選択します。



チームに所属するユーザーが100名以上の場合には対象ユーザーを「…」の「検索」から検索して選択してください。

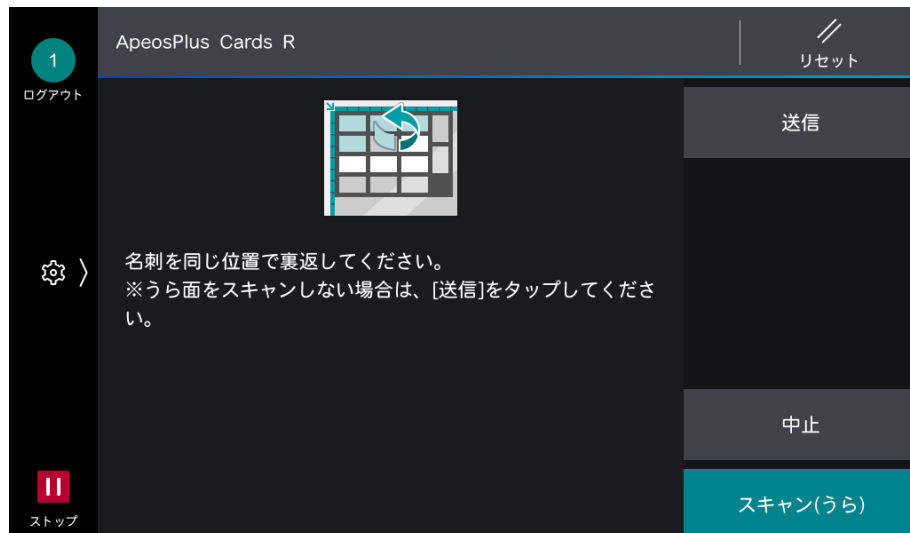
⚠ 注意

一覧には99名までしか表示されません。

名刺のスキャン



名刺ガイドを利用して、原稿ガラスに名刺を並べてください。「スタート」ボタンをタップすると、名刺のスキャンを開始しCards Rに名刺を登録します。



うら面の登録を行う場合には、おもて面のスキャン完了後、名刺の位置を変えずに裏返し、「スキャン(うら)」ボタンを押してください。おもて面に続きうら面のスキャンを開始しCards Rに名刺を登録します。

⚠ 注意

名刺ガイドを利用しない場合は名刺が正しく登録できないことがあります。

その他の機能



タグの設定

Cards Rで利用する組織タグを3つまで設定することができます。

複合機ではテンポラリのタグ名を利用し、Cards RのWeb画面で編集することをお勧めします。



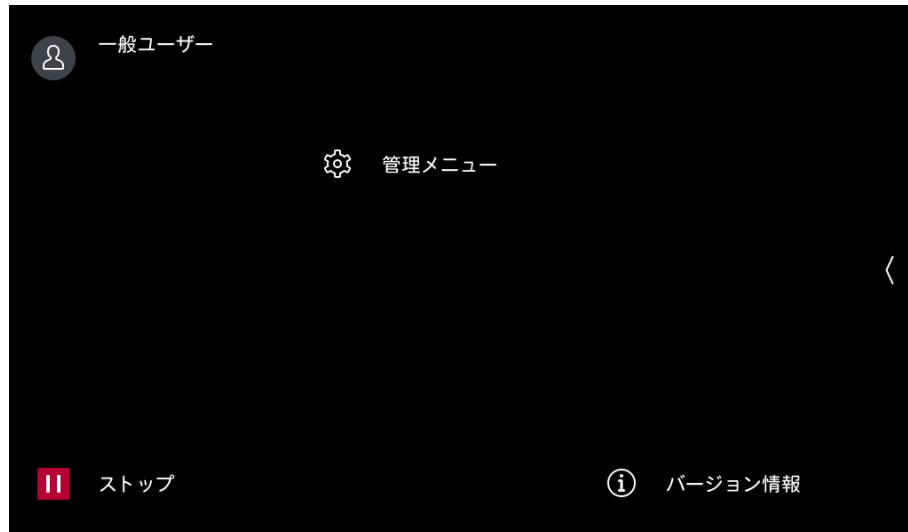
過去名刺として登録

古い名刺を登録して自動名寄せが動作する場合に登録した名刺が最新にならないようにするための設定です。

同一人物がCards Rに存在しない場合には新規の名刺として登録します。

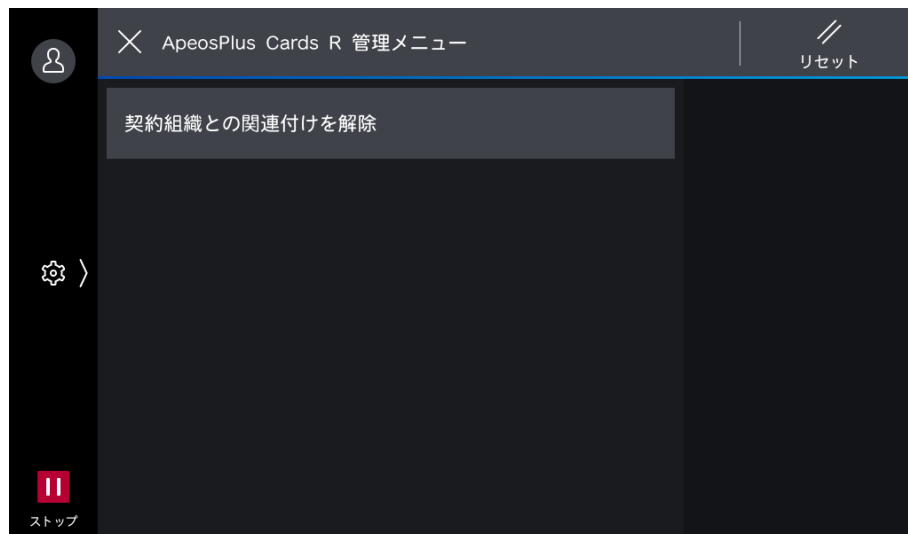
主にサービス利用開始時に古い名刺を登録する際に利用します。

その他の機能



管理メニュー

設定ボタン (⚙) で管理メニューを表示します。



契約組織との関連付けを解除

初期設定で設定したCards R契約組織との関連付けを解除します。



注意制限事項

名刺スキャンに関する注意制限事項

原稿ガラスに名刺を並べる場合

専用の名刺ガイドをご利用ください。名刺ガイドを利用しない場合、名刺が正しく認識されない場合があります。

スキャン時に次原稿ありを有効にした場合

[次原稿あり]で読み込んだデータは送信されません。

[次原稿あり]の設定は使用しないでください。

Cards RでSAML認証・2段階認証をご利用の場合の注意制限事項

SAML認証をご利用の場合

Cards R ConnectorはSAML認証には対応していません。

Cards R Connectorと組織を関連付ける際には、Microsoft Entra IDが管理するユーザーID, パスワードではなく、Cards Rが管理するユーザーID, パスワードを指定してください。

2段階認証をご利用の場合

Cards R Connectorは2段階認証には対応していません。

Cards R Connectorと組織を関連付ける際には、2段階認証を無効にした状態で実施してください。

改訂履歴

| 更新日 | バージョン | 内容 |
|-----------|-------|-----------|
| 2021/9/30 | v1.00 | 初版発行 |
| 2022/3/10 | v1.01 | 対応機種情報を更新 |
| 2024/5/13 | v1.02 | 対応機種情報を更新 |
| 2024/10/1 | V1.03 | 対応機種情報を更新 |

FUJIFILM
Value from Innovation